

(様式7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 22 日

長野県知事 阿部 守一様

令和7年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日		
会 社 名	株式会社 安井建設		
住 所	〒385-0043 長野県佐久市取出町450-5		
代 表 者 名	代表取締役 安井 英二		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設	施設名	所 在 地	
所 在 地	クリーンステーション	長野県佐久市前山1816-17ほか	
(処理施設を有する場合)			
担 当 部 署	管理部		
担 当 者 名	安井 淳子		
連 絡 先	TEL	0267-62-2848	
	FAX	0267-62-1798	
	電子メールアドレス	angejj7@ybb.ne.jp	
ホームページアドレス	http://www.ea21.jp/list/pdfn/0008098.pdf		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R7 年度目標値	R7 年度実績値	R6 年度実績値	R5 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	5,000	3,900	5,855	15,758
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	4,950	3,875	5,785	15,740
売上高の推移 (円)	1,000,000,000	1,335,600,000	727,189,000	950,300,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- 1 各現場に産業廃棄物の管理品目・詳細を掲示した分別ヤードを設け、分別の簡易化と明瞭化を図り、視覚化する事で再利用可能な物と区分できるようにした。
→従業員の意識が高まり、リサイクル率が向上した。
- 2 民間発注の解体工事に関しては、極力発注者側での再利用・リサイクルに協力してもらうように努めた。
→工事前に発注者と内部残存物を確認、協議を行う事で処分品の搬出を抑制できた。
- 3 現場毎にリサイクル計画を作成し、目標達成できるよう努めた。
→チェックリストを行う事で状況をより詳しく把握できた。
- 4 各現場責任者が連携し、リユースできる物は可能な限り再利用するよう努めた。
→責任者会議で話し合う機会も増えた。
- 5 取引業者にも協力してもらい無駄な梱包材等を省いてもらうと共に、可能な限り再生品または再生可能な材料を使用した。
- 6 「エコアクション 21」の継続
- 7 「発電利用に供するバイオマスの証明に係る事業者認定」の継続
- 8 「SDGs」への協賛の継続
- 9 「ISO45001」の継続

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率(%)

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値		過年度実績値	
	7年度 目標値	7年度 実績値	6年度 実績値	5年度 実績値
砕 石	100%	100%	100%	100%
砂	90%	90%	90%	90%
全 体	95%	95%	95%	95%